

情報学部 コンピュータシステム学科

氏名	職位	最終学歴	学位	所属学会	専門分野	研究テーマ	研究業績	
國持 良行	Yoshiyuki Kunimochi	教授	静岡大学大学院 工学研究科 修士課程修了 静岡大学大学院 電子科学研究科 博士課程単位取得 退学	博士(情報科学) (デブレツェン大 学)	電子情報通信学会、情 報処理学会、ソフトウ ェア科学会	計算機科学	計算機科学	(1) 代数的符号理論において、Petri netの生成するprefix codeの形式言語的性質を明らかにした。(2) グラフ間の準同型写像を定義して、準同型に順序を導入し、それらが構成する束の性質を明らかにした。(3) 関数型言語の並列処理系をグラフィダクションマシンを使った実現法を提案した。
幸谷 智紀	Tomonori Kouya	教授	日本大学大学院 理工学研究科 (数学専攻) 博士後期課程修了	博士(理学) (日本大学)	情報処理学会、日本応 用数理学会、SIAM	高性能計算、コンピュ ータネットワークの応用	高性能かつ高精度な数値計 算法の研究、自律的なWeb アプリケーション作成のため の基盤研究	・多倍長数値計算ライブラリの開発および普及促進 ・Strassenのアルゴリズムを用いた多倍長行列積計算の高速化 ・統合型数学ソフトウェアの教育利用
水野 信也	Shinya Mizuno	教授	東京理科大学 理工学研究科 情報科学専攻	博士(工学) (静岡大学)	日本オペレーションズ・ リサーチ学会、日本経 営工学会、スケジュ ーリング学会、情報処理 学会、日本ソーシャル データサイエンス学会 、日本医療・病院管理 学会	数理モデル、最適化、ク ラウドコンピューティ ング、学術情報基盤構築	データサイエンス	・航空機の運行最適化 ・糖尿病重症化シミュレーション ・小中学校における給食残菜の分析とIR ・二次医療圏における医療能力の比較
足立 智子	Tomoko Adachi	教授	慶応義塾大学大学 院 理工学研究科 後期博士課程修了	博士(理学) (慶応義塾大学)	ICA(The Institute of Combinatorics and its Applications)、日本応 用数理学会、日本数学会 、情報処理学会、日本教 育カウンセリング学会	応用数学、代数学、暗号 理論、実験計画法(統計 科学)	数独や魔方陣などの数学パ ズルを題材にした数学の諸 性質、秘密情報分散法、実験 計画法	・ラテン方陣の代数的構造と数独パズル解の構成(2021)、 ・Modular magic relabelings on a modular magic sudoku with the minimum order(2021)、 ・数独とModular magic sudoku(2021)
工藤 司	Tsukasa Kudo	特任教授	静岡大学大学院 理工学研究科 博士後期課程修了	博士(工学) (静岡大学)	情報処理学会、電子情 報通信学会	経営情報システム、 データベース、ソフト ウェア工学	分散データベースによるフォ グコンピューティング基盤の 開発	著書「インターネットビジネス概論」を執筆し、2012年度から「経営情報システム」の講義で教科書として活用している。著書「ソフトウェアシステム工学入門」、「データベース ービッグデータ時代の基礎ー」を執筆し、2014年度から「経営工学概論」、「データベース基礎」の講義で教科書として活用している。著書「データベース応用 ーデータモデリングから実装までー」を執筆し、2017年度から講義で教科書として活用している。

富樫 敦	Togashi Atsushi	特任教授	東北大学大学院工学研究科電気及通信工学専攻博士後期3年の課程修了	工学博士(東北大学)	情報処理学会, 電子情報通信学会, 人工知能学会, IEEE, ACM	情報学基礎理論、数理情報学、統計科学、ソフトウェア、知能情報学、	映像脈波からの自律神経指標の獲得(AI・機械学習) 画像データからの機器情報・生活スタイルの推測(深層学習・転移学習)	<ul style="list-style-type: none"> <li>Machine Learning-Based Framework for the Analysis of Project Viability IEEE ICCCS 2018(IEEE Xplore Digital Library, 13 September 2018). Published in: 2018 3rd International Conference on Computer and Communication Systems (ICCCS), 27-30 April 2018, INSPEC Accession Number: 18080393, DOI: 10.1109/CCOMS.2018.8463271.</li> <li>J.M. Tshimula, A. Togashi</li> <li>Towards Financial Inclusion-based Monetization Model for Startups Drive IEEE TEMS-ISIE 2018(IEEE Xplore Digital Library, 13 September 2018). Published in: IEEE Technology and Engineering Management Conference (TEMSCON2018年6月, Chicago) A. Togashi, J.M. Tshimula, N. Solange</li> </ul>
大石 和臣	Kazuomi Oishi	准教授	横浜国立大学大学院環境情報学府情報メディア環境学	博士(工学) (横浜国立大学)	電子情報通信学会	暗号と情報セキュリティ	暗号プロトコル、耐タンパーソフトウェア、組込みシステムセキュリティ	<ul style="list-style-type: none"> <li>第25回USENIX Security Symposium 調査報告2017</li> <li>データメモリを利用する耐タンパーソフトウェア2016</li> <li>WhibOx 2016 White-Box Cryptography and Obfuscation 参加報告2016</li> <li>第23回USENIX Security Symposium参加報告2015</li> <li>自己破壊的耐タンパーソフトウェアの試験実装</li> <li>第23回USENIX Security Symposium 参加報告</li> <li>自己破壊的耐タンパーソフトウェアの試験実装と評価</li> </ul>
定國 伸吾	Shingo Sadakuni	准教授	名古屋大学大学院情報科学研究科博士後期課程修了	博士(情報科学) (名古屋大学)	図学会、情報処理学会、芸術科学会	インタラクションデザイン、メディア・アート	インタラクションデザイン、メディア・アート	<ul style="list-style-type: none"> <li>文字造形遊びを通じたフォント生成とそのヴィジュアルイゼーション</li> <li>webカメラを通じた情報のアーカイブとその分析を活用したデザインツール</li> <li>Application For Sound Visualization With Gain-line-based Interface</li> </ul>
櫻井 将人	Masato Sakurai	准教授	宇都宮大学大学院工学研究科博士後期課程生産・情報工学専攻	博士(工学) (宇都宮大学)	照明学会, 日本視覚学会, 日本人間工学会, 産業保健人間工学会, 日本感性工学会, 日本色彩学会, 日本建築学会	心理物理学, 色彩工学, 人間工学, 感性工学	感覚・知覚・認知, 感性, HCI	<ul style="list-style-type: none"> <li>A. 著書</li> <li>[1] M. Sakurai, Parafovea, Encyclopedia of Color Science and Technology, Springer, R. Luo ed., 1-4 (2016).</li> <li>B. 有査読学会論文</li> <li>[1] 奥田紫乃, 桜井将人, “格子デザインが格子越しの景色の美しさ評価に与える影響-格子の開口率および隙間形状による検討-,” 日本感性工学会論文誌, Vol.16, No.1, 83-90 (2017).</li> <li>[2] 高杉敬吾, 池永訓昭, 桜井将人, 加藤未佳</li> </ul>

高野 敏明	Toshiaki Takano	准教授	三重大学大学院 工学研究科 システム工学専攻	博士(工学) (三重大学)	IEEE、人工知能学会、 日本ロボット学会、知能 情報ファジィ学会	人工知能、機械学習 (特に強化学習)、ソフト コンピューティング	強化学習における転移学習 の研究、機械学習を用いた アプリケーション開発、生成 モデルに基づいたロボットの 物体概念獲得に関する研究 強化学習における転移学習 の研究、機械学習を用いた アプリケーション開発、生成 モデルに基づいたロボットの 物体概念獲得に関する研究	<ul style="list-style-type: none"> <li>強化学習における転移学習の研究、</li> <li>ロボットの知覚に基づいた能動学習の研究</li> </ul>
山岸 祐己	Yuki Yamagishi	講師	静岡県立大学大学 院 経営情報イノベー ション研究科 経営情報イノベー ション専攻	博士(学術) (静岡県立大学)	日本データベース学会	データマイニング、情報 推薦、情報可視化	時系列データの分析手法の 開発	<ul style="list-style-type: none"> <li>Pivot generation algorithm with a complete binary tree for efficient exact similarity search</li> <li>Visualizing switching regimes based on multinomial distribution in buzz marketing sites</li> <li>Modeling of Travel Behavior Processes from Social Media</li> <li>A Method to Divide Stream Data of Scores over Review Sites</li> <li>Learning Attribute-weighted Voter Model over Social Networks</li> <li>COMPLEX NETWORKS 2020</li> </ul> <p>The 9th International Conference on Complex Networks and their Applications December 1-3, 2020 - Madrid, Spain Title: Spatio-Temporal Clustering of Earthquakes Based on Average Magnitudes Authors: Yuki Yamagishi, Kazumi Saito, Kazuro Hirahara and Naonori Ueda Status: Accepted for POSTER PRESENTATION and INCLUSION IN THE PROCEEDINGS to be published by Springer Verlag as a FULL PAPER</p>
四宮 友貴	Yuki Shinomiya	講師	高知工科大学大学 院 工学研究科基盤工 学専攻 博士後期課程修了	博士(工学) (高知工科大学)	日本知能情報ファジィ 学会	知能情報学、ソフトコン ピューティング	画像認識、機械学習、パター ン認識、ソフトコンピューティ ング	<ul style="list-style-type: none"> <li>Hongtao Zhang, Yuki Shinomiya, Shinichi Yoshida, "3D MRI Reconstruction based on 2D Convolutional Neural-Network Super-Resolution Technology," Sensors, 2021.</li> <li>楠瀬 翔也, 四宮 友貴, 牛若 昂志, 前田 長正, 星野 孝総, "免疫細胞の自動解析に向けた深層学習による解析対象の自動指定," 知能と情報 (日本知能情報ファジィ学会誌), vol. 33 (1), pp. 1-6, 2021.</li> <li>Yuki Shinomiya and Yukinobu Hoshino, "A feature encoding based on low space complexity codebook called fuzzy codebook for image recognition," International Journal of Fuzzy Systems, vol. 21 (1), pp. 274-280, 2019.</li> <li>Yuki Shinomiya and Yukinobu Hoshino, "A proposal of prior probability-oriented clustering in feature encoding strategies," PLOS ONE, vol. 14 (1), 2019.</li> <li>Yuki Shinomiya and Yukinobu Hoshino, "A quantitative quality measurement for codebook in feature encoding strategies," Journal of Advanced Computational Intelligence and Intelligent Informatics, vol. 21, pp. 1232-1239, 2017.</li> </ul>